

省資源・省CO<sub>2</sub>へ。  
鉄ダストも  
100%活かそう

鉄づくりの副産物、鉄ダスト。

年間で鉄鉱石使用量の約5~6%に相当する280万トンが発生しますが、これまで亜鉛を含む鉄ダストを製鉄プロセスで直接再利用することは困難でした。この課題を解決するために、新日鉄は回転炉床式還元炉[RHF]<sup>\*</sup>を活用。鉄ダストを回転炉床で高温加熱し、亜鉛等を分離回収しながら還元鉄の製造を可能にしました。この[RHF]導入により、世界で初めて鉄ダスト100%有効活用を実現。還元鉄はそのまま製鉄原料に、亜鉛も資源として利用できます。製鉄所のゼロエミッションはさらに進み、CO<sub>2</sub>削減にも貢献しています。鉄ダストから資源を生み出す[RHF]。新日鉄は、アライアンス先の韓国鉄鋼会社POSCOでも、その建設・操業など技術協力を展開していきます。

<sup>\*</sup>RHF:Rotary Hearth Furnace



先進のその先へ、新日鉄

[www.nsc.co.jp](http://www.nsc.co.jp)